

※文字の大きさは Meiryo UI /12 ポイント以上とし、行間・文字間、上下左右の余白は変更しないでください。
 ※具体的に示したい図、写真、表、グラフなどは、(写真1) (表1) など本文中に記載し、右ページに(写真1) (表1) など表記の上、貼り付けてください。
 ※文章と図等を組み合わせながら作成することも可能です。各項目の枠の上下幅は変更可能です。
 ※いずれの場合も、必ず A 3 片面 1 枚におさまるように作成してください。ファイルサイズは 5 MB 以下としてください。

※事務局記入欄

【様式 2】

No. 127

エントリー学校名：
 埼玉県 入間市立野田中学校

活動名：地域と共に歩む学校づくり～体験活動を中心としたキャリア教育～

解決すべき課題：
 近年、自己肯定感の低さが指摘されている。本校でも、自分の能力に限界を決めて、挑戦しようとする生徒がいる。そこで、授業や行事、部活動で挑戦する場を設けるのはもちろんだが、校外へ出て、異文化、歳上の大人から歳下の幼児と接する場を設け、自己の存在意義や、就業感、地域をつくる一員としての自覚などを感じることができるような様々な取り組みに挑戦している。

目標・方針：
 進学も就職も人生においては過程の一つであり、人生 100 年時代と言われる昨今、それらは人生の一部にすぎない。大切なことは、何を目的に生きるのかを日々考えることである。そのためには、勤労の意義について教えるだけでなく、勤労の楽しさや責任、義務といったものを感じさせることが必要である。また、地域の環境や伝統を守り、伝えていく伝道者としての自覚も身に付けさせたい。そこで本校では地域の力を借りて、働く意義、生きる意義を伝えることとした。

活動内容：
 本校のキャリア教育は、一生を見据えたものを行っている。1 年では地域の魅力や働く意義について地域の人材や学芸員の力を借りて行った。2 年では NPO と協力し、地域の妊婦さんや幼児を招待した。そして、育児体験をすることで子育てと家族を持つイメージを育てた。3 年ではすべてのまとめとして WYSH 教育を行い、一生のイメージを形として表す授業を行なった。※図 1 参照

1 学年 「地域の歴史文化を知ろう」「地域の職業について知ろう」「略点前」(写真 1、2)
 2 学年 「育児体験」「職場体験」(写真 3) 3 学年 「WYSH 教育」(写真)※ 1 参照

活動の成果：
 各学年の発達の段階を考えたカリキュラムを組むことで、適切な指導を行うことができた。また、系統性を持たせることでより具体的な将来のビジョンを描くことができた。さらに、地域としては学校の活動について知るだけでなく、生徒たちの中で「郷土愛」が育まれることで、将来的な魅力ある地域づくりにもつながることが十分に実感できた。学校行事への参加者数が増えたことから地域と学校のつながりが強くなったことがうかがえる。地域と学校、互いに連携し協力することで相乗効果を生み出すことができた。新型コロナウイルスによる影響もあるが、可能なことを模索し、生徒だけでなく学校の未来も考えて、今後も継続して研究を進める予定である。

アピールポイント (アイデアや工夫)：

- 系統性を持たせたキャリア教育の編成は、人生をイメージさせる上で非常に効果的であった。※図 1 参照
- 協力いただいた地域の方の中にも本校の卒業生がおり、継続して行うことで、魅力ある地域づくりにもつながっていく。そのためには教員自身が地域へ出て交流を図ることがとても重要である。※図 2 参照
- 話を聞くだけでなく、実際に、体験することでより具体的な将来に対するイメージを持つことができる。特に育児体験では女子生徒を中心に主体的で前向きな人生設計を行えるようになった。
- 学校での活動を地域に知ってもらうきっかけとなり、地域と学校との交流がより盛んになった。

図 1 各学年の系統性



・1 学年 地域について学ぶ

実際に訪れた場所
 ～地域の自然環境を調べる～
 ・谷田の泉の植生、環境
 ・入間川を中心とした地形について
 ～地域の歴史を調べる～
 ・長徳寺(写真1) ・円照寺
 ～地域の施設を調べる～
 ・元加治駅の歴史と鉄道の仕事について



入間市公式マスコットキャラクター「いるティー」

図 2 目指す地域とのつながり



写真 1 地域の歴史について学ぶ 写真 2 地域の仕事について学ぶ



・3 学年 WYSH 教育



※ 1 『WYSH 教育』とは
Well-being of Youth in Social Happiness の略称で、周囲の人(社会)とともに、子どもたちの幸せの実現を目指している。

NPO 法人「あいくる」の協力のもと、各クラス 1 時間、0～3 歳までの幼児とふれ合う。また、家庭科の授業でフェルトを使った絵本を作成し、読み聞かせを行なっている。それ以外にも、年に 1 回、3 年の家庭科に授業の一貫で、地域の幼稚園に出向き、園児とを交流を行なっている。

地域⇒学校の協力の例

- ・講師
- ・行事準備の手伝い、
- ・校内美化活動 など



学校⇒地域の協力の例

- ・お祭りへの生徒、教員の参加
- ・福祉施設への演奏会
- ・地域の清掃活動への参加など

